



この地球上で、この場所で こうして出会えた奇跡に感謝 こうしてかかわり合うことが できる縁を大事にしましょう 平戸市立大島中学校 令和元年度学校だよりNo8 令和元年7月5日 文責 校長 吉尾直樹

声と心をひとつに感動を届けます

九州合唱コンクール長崎県予選に出場します

7月14日(日)にアルカスSASEBOで九州合唱コンクール長崎県予選が行われます。今年もこの大会に全校で出場します。これは、合唱実行委員を中心にみんなで歌声を創りあげる体験を通して、それぞれが支え合う集団になることと、県内の合唱に取り組んでいる人たちの歌声を生で聞き、すばらしいものに出会うことをねらいとしています。



5月のふれあい運動会や市中総体球技武道大会から6月の市中総体陸上競技と慌ただしい時期が続きまし



たが、今年度はできるだけ活動が重ならないように短期集中することを考え、今は、全校音楽や諸活動の時間に、合唱実行委員やパートリーダーが中心となって懸命に練習に取り組んでいます。最初はばらばらだった声も、仲間の歌声に耳を傾け、美しいハーモニーになってきました。

当日は中学校の部の1番目ですので、11時2分が出場予定時刻です。ぜひ、アルカスSASEBOまで応援にお越しください。

合唱実行委員としてみんなをまとめる柳田莉奈さんと川久保羅夢さん、そして「楽しく歌う」をモットーに生徒たちと歌声を創りあげて

きた河野隆太郎先生に話を聞きました。

1 今回歌う「大切なもの」と「手紙」はどんな曲ですか?

「大切なもの」はシンプルで歌いやすく、歌詞がストレートに伝わる曲です。だからこそ、聴く人の 心をつかむような表現力に磨きをかけています。

「手紙」はアンジェラ・アキさんの代表曲で、この曲がNHK中学生合唱コンクールの課題曲だったときに長崎県代表だった新上五島町の学校をモチーフに、映画「くちびるに歌を」も作られた長崎県と関わりが深い曲です。明るい曲で、歌詞も中学生にぴったりです。ただ、音が細かく動くところがあり難しいので、しっかりと歌いこんでいく必要があります。

2 合唱実行委員としての活動は?合唱を指導して思うことは?

実行委員になった最初は、なかなか先生が言われることが理解できなかったり、全校をどうまとめればいいのかで悩んだりしましたが、今は、合唱に向けて頑張るみんなの気持ちが伝わってきて、とてもうれしい。本番では、声と心をひとつにして力を出し切りたいです。

初めての合唱の指導で不安がありましたが、合唱実行委員が行事や部活動が忙しい中でも、いつも合唱のことを考え、早め早めに準備に取り組んでくれました。とても感謝しています。全校で練習する中で、笑顔を忘れず、楽しそうに取り組んでいる姿がとてもうれしいです。これからも、自分たちが人を楽しませる、感動させるという意識を強く持って合唱に取り組んでほしいです。

3 家族や地域の人たちに、これからどんな歌声を届けたい?

この合唱コンクールだけでなく、2学期の学習発表会や地域の方との交流学習、卒業式などでも全校で歌うことがありますが、その時には、歌詞に思いを込めて、聴いている人に迫力と感動を感じてもらえる歌声を届けたいです。

これからも練習を重ね、みんなが頑張って歌う姿に自然と涙が出てきたり、一緒に歌ったりしたくなるような音楽を届けたいと思います。まず自分たち自身が感動することが大切です。練習を楽しみなが

ら努力していきましょう。



今回のコンクールでは、指揮者を中尾先生にしていただきます。初めての指揮でちょっと緊張していますが、みなさんの歌声を減らすわけにはいかないと頑張っています。また、当日は河野先生が参加できませんが、河野先生の思いも力に、楽しんでコンクールに参加しましょう。芸術鑑賞会で聞いた東京混声合唱団の「手紙」を思い出し、負けないぐらいの気持ちできれいなハーモニーを奏でましょう。